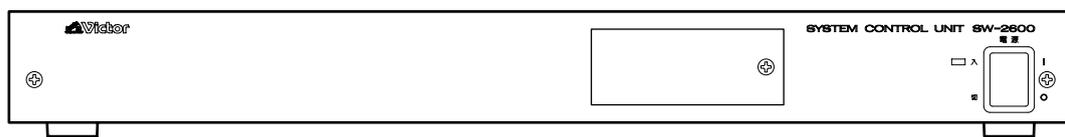


システムコントロールユニット

型名 **SW-2600**

取扱説明書



お買い上げありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」と別冊の「安全上のご注意」
をお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお
使ってください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要
なときお読みください。
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際
は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造
番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか
お確かめください。

特 長

(本機とリモートコントロールユニット(RM-P2600)およびコンビネーションカメラ(TK-S576B, TK-S655 など)と組み合わせた場合の特長です。)

● CCUを使用せず、TK-S576B, TK-S655, TK-S850が接続可能

カメラコントロールユニット(CCU)を使わずに、コンビネーションカメラ(TK-S576B, TK-S655)カラービデオカメラ(TK-S850)が最大9台まで接続できます。

● リモートコントロールユニット3台、モニター3台接続可能

- ・ リモートコントロールユニット(RM-P2600)を最大3台まで接続することができ、3か所から制御がおこなえます。
- ・ モニターアウトを3つ持つので、3通りの映像信号出力で確認できます。

● マルチポジション機能

1つのポジションに最大3台のカメラを割り付けることで3方向から監視することができ、死角がなくなります。

● 最大900(300×3)ポジションまで設定可能

全部で300ポジションの設定ができ、マルチポジション機能により1つのポジションに3台のカメラを割り付けることができるので、最大900ポジションの設定ができます。

目次

はじめに

正しくお使いいただくためのご注意	3
各部の名称とはたらき	4
端子の説明	6

接 続

基本システム	7
応用システム 1	8
応用システム 2	9

そ の 他

ラックに取り付ける	10
保証とアフターサービス	10
仕様	11

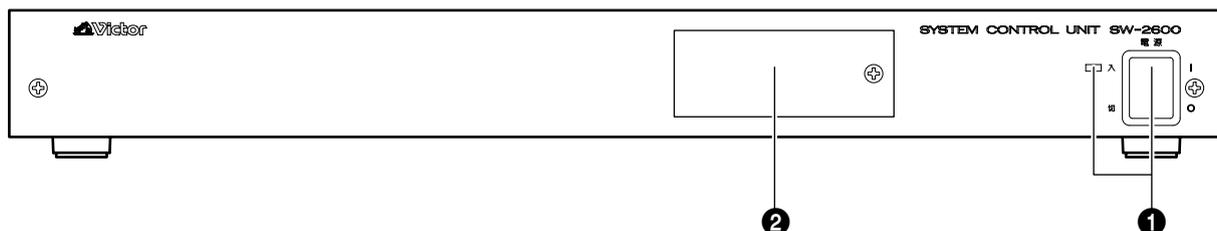
正しくお使いいただくためのご注意

- 強い電波や磁気の影響
ラジオやテレビの送信アンテナに近い所、変圧器、モーターなど強い磁気が発生するところやトランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近くでは画像にノイズが入ることがあります。
- 外部同期入力には正しい同期信号を入力してください。周波数の異なる同期信号、ジッターなどをもつ同期信号を入力すると、出力画像が乱れたり、同期結合しないことがあります。
- モニターテレビの影響について
白黒／カラーカメラ混合使用のシステムにおいて、使用するカラーモニターテレビによっては、白黒カメラ画面に色ノイズが出る場合があります。これは、カラーモニターテレビの性能によるもので、本機の故障ではありません。
- 落雷などにより電源電圧が変動した場合、システム保護のため電源電圧が安定するまで操作できないことがあります。
- ご使用にならないときは、節電のため電源スイッチをお切りください。

はじめに

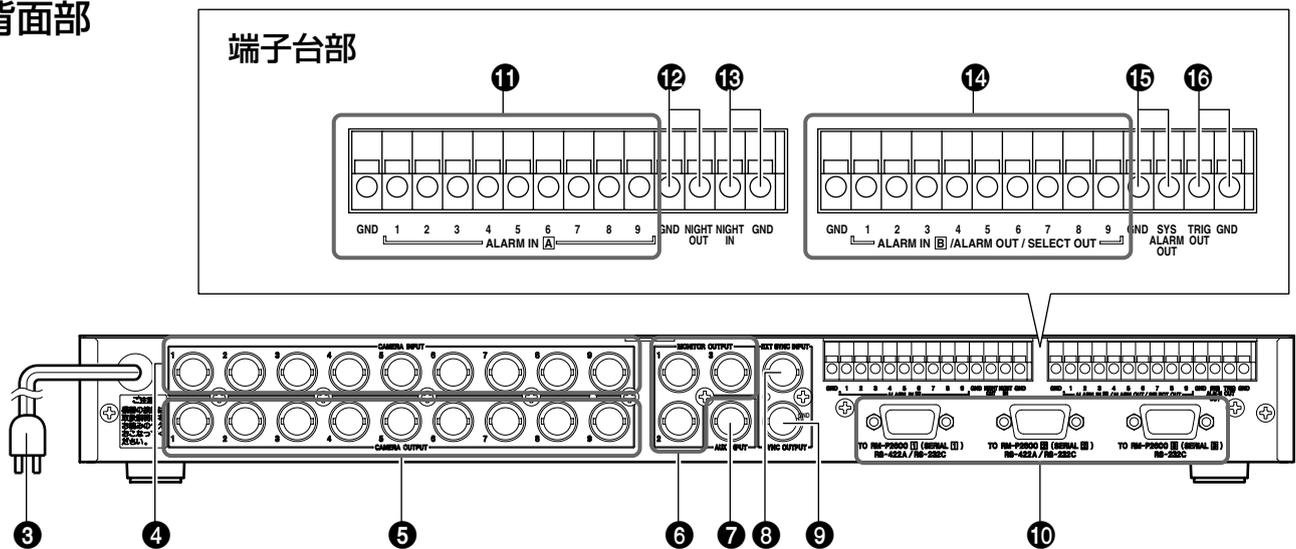
各部の名称とはたらき

前面部



- ① [電源] 電源スイッチおよび表示灯
電源の入/切スイッチです。“入”側にすると表示灯が点灯します。
- ② サービス専用
サービス専用ですので、開けないでください。
- ③ 電源ケーブル
商用AC100V電源に接続します。
- ④ [CAMERA INPUT 1～9] カメラ信号入力端子
同軸多重通信方式のカメラ(通信制御カメラ)あるいはカメラコントロールユニット(CCU)の出力端子(非通信制御カメラ)と接続します。
☞7ページ「基本システム」
- ⑤ [CAMERA OUTPUT 1～9] カメラ信号出力端子
各カメラの映像信号出力端子です。スイッチャーなどと接続します。
- ⑥ [MONITOR OUTPUT 1～3] 映像信号出力端子
リモートコントロールユニット(RM-P2600)で選択された映像信号を出力します。モニターテレビなどと接続します。
- ⑦ [AUX INPUT] 外部信号入力端子
外部映像信号を入力します。(非同期信号の場合、選択時に同期乱れがあります。)
- ⑧ [EXT SYNC INPUT] 外部同期信号入力端子
外部同期信号を入力します。(75Ω終端)
- ⑨ [SYNC OUTPUT] 同期信号出力端子
本機の同期信号を出力します。
- ⑩ [TO RM-P2600 ①～③ (SERIAL ①～③)] RM-P2600接続端子
リモートコントロールユニット(RM-P2600)と接続します。
TO RM-P2600 ③端子は、フレームスイッチャー(SW-F510)の制御信号として使用することもできます。(☞9ページ「応用システム」)
(TO RM-P2600 ③は、RS-232C専用端子です。
RM-P2600と接続する場合は、RM-P2600のTO SW2600端子の設定をRS-232Cに切り換えてください。詳しくは、リモートコントロールユニット(RM-P2600)「取扱説明書」の[設定切換スイッチ]項目をご覧ください。)
- ⑪ [ALARM IN A ①～9、GND] アラーム信号入力端子
アラーム信号の入力端子です。
無電圧メイク/ブレイク接点入力、入力幅70ms以上。
アラーム信号の極性(メイク/ブレイク)などの設定は、リモートコントロールユニット(RM-P2600)でおこないます。
☞RM-P2600「取扱説明書」
- ⑫ [NIGHT OUT、GND] 夜間モード信号出力端子
夜間モード時、ON状態となります。外部機器と接続します。
DC15V、10mA、オープンコレクター出力
- ⑬ [NIGHT IN、GND] 夜間モード信号入力端子
リモートコントロールユニット(RM-P2600)以外の機器から夜間モードを制御する時、この端子に信号を入力します。
メニューでの設定が必要です。
☞RM-P2600「取扱説明書」

背面部



⑭ [ALARM IN [B] 1~9 / ALARM OUT 1~9 / SELECT OUT 1~9, GND]

メニューでの設定でアラーム信号入力端子、アラーム信号出力端子、セレクト出力端子のいずれかひとつの端子として使用できます。

☞ **RM-P2600**「取扱説明書」

● ALARM IN [B] 1~9

アラーム信号の入力端子となります。
無電圧メイク／ブレイク接点入力、入力幅70ms以上。
アラーム信号の極性(メイク／ブレイク)などの設定は、リモートコントロールユニット (**RM-P2600**)でおこないます。

● ALARM OUT 1~9

アラーム状態となったカメラ番号に対応し、信号を出力します。
出力500msec以上750msec以下のLOWパルス
をオープンコレクター出力。DC15V、10mA以下。

● SELECT OUT 1~9

MONITOR OUT1端子で選択されたカメラ番号に対応し、信号を出力します。
出力500msec以上750msec以下のLOWパルス
をオープンコレクター出力。DC15V、10mA以下。

メモ

使用可能電線

- 単線 φ0.4mm~φ1.2mm(AWG26~16)
- より線 0.3mm²~1.25mm²(AWG22~16)
- 被覆むきしろ 10mm~11mm

⑮ [SYSTEM ALARM OUT, GND] システムアラーム信号出力端子

本機に接続されたカメラのうち、どれかひとつでもアラーム状態になると信号を出力します。
アラーム期間中、オープンコレクターLOW出力。
DC15V、10mA以下。

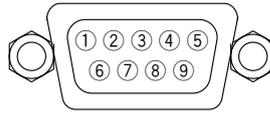
⑯ [TRIG OUT, GND] トリガー信号出力端子

MONITOR OUT1端子がオート(標準)動作になると信号を出力します。
出力500msec以上、750msec以下のLOWパルス
をオープンコレクター出力。DC15V、10mA以下。

はじめに(つづき)

端子の説明

本機背面の端子ピン番号と信号名です。
 (端子の図は全て本機背面から見た図です。)
 ※端子のネジは全てインチネジです。



TO RM-P2600 ①～③端子(オス)

■ TO RM-P2600 ①、②端子とRM-P2600を接続する場合

RM-P2600 付属のケーブル(5 m)を使用してください。

SW-2600
TO RM-P2600 ①、②端子

信号名	No.
NC	1
RX-	2
TX-	3
NC	4
GND	5
NC	6
TX+	7
RX+	8
NC	9

RM-P2600
TO SW-2600 端子

No.	信号名
1	NC
2	RX-
3	TX-
4	NC
5	GND
6	NC
7	TX+
8	RX+
9	NC

ケーブルを延長する場合は左図を参考にしてください。
 ただし、15 m以上ケーブルを延長する場合は2, 3, 7, 8ピンのみ接続してください。

(使用ケーブルは、0.65-4芯より対ケーブルを推奨します。この場合、最大延長距離は500mとなります。)

(RM-P2600の付属ケーブルのピン配置)

■ TO RM-P2600 ③端子とRM-P2600を接続する場合

SW-2600
TO RM-P2600 ③端子

信号名	No.
NC	1
RXD	2
TXD	3
-	4
GND	5
-	6
-	7
-	8
NC	9

RM-P2600
TO SW-2600 端子

No.	信号名
1	NC
2	RXD
3	TXD
4	-
5	GND
6	-
7	-
8	-
9	NC

内部で結線

内部で結線

内部で結線

内部で結線

(使用ケーブルは、0.65-4芯より対ケーブルを推奨します。この場合、最大延長距離は15mとなります。)

(RM-P2600の付属ケーブルのピン配置)

ご注意

- TO RM-P2600 ③端子にRM-P2600を接続する場合、RM-P2600の通信方式をRS-422Aから、RS-232Cへ切り換えてください。詳しくは、リモートコントロールユニット(RM-P2600)「取扱説明書」の[設定切換スイッチ]項目をご覧ください。

■ TO RM-P2600 ③端子とSW-F510を接続する場合

SW-2600
TO RM-P2600 ③端子

信号名	No.
NC	1
RXD	2
TXD	3
-	4
GND	5
-	6
-	7
-	8
NC	9

SW-F510
REMOTE 端子

No.	信号名
19	TXD
20	RXD
21	RTS
22	CTS
23	DSR
24	DTR
25	GND

内部で結線

内部で結線

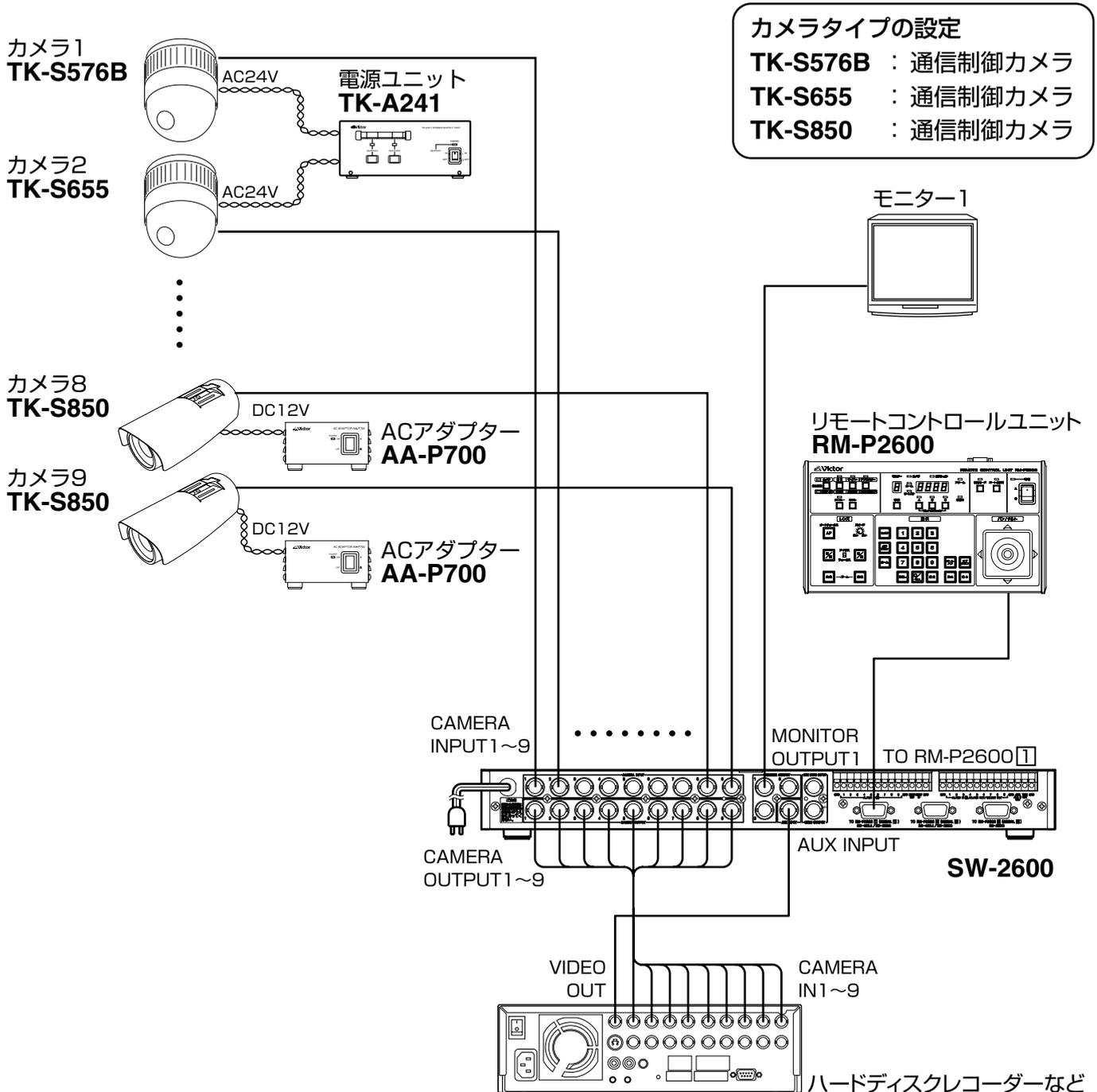
(使用ケーブルは、0.65-4芯より対ケーブルを推奨します。この場合、最大延長距離は15mとなります。)

接続

基本システム

TK-S576B、TK-S655、TK-S850などの同軸多重通信方式カメラを9台まで直接SW-2600に接続することができます。

リモートコントロールユニット(RM-P2600)、およびモニターは3台まで接続できます。



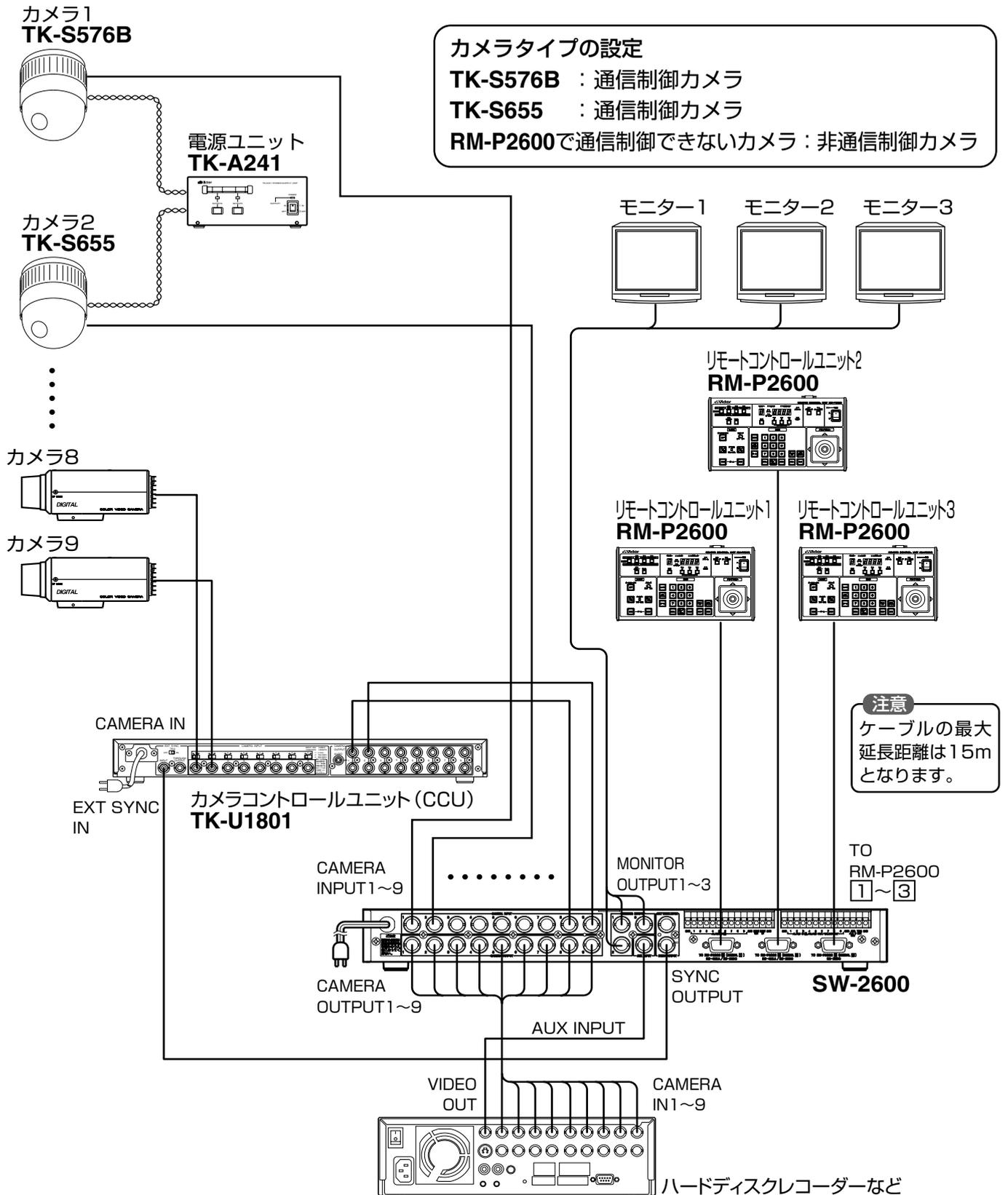
メモ

- RM-P2600のメニュー設定で、各入力チャンネルごとにカメラタイプを設定してください。正しく設定されていないと、電源を入れても映像を見ることができません。カメラタイプは工場出荷時は全て“非通信制御カメラ”に設定されています。詳細はRM-P2600の「取扱説明書」をご覧ください。
- TK-S576B、TK-S655、TK-S850以外の同軸多重方式カメラを接続する場合は、カメラコントロールユニット(CCU)を使用してください。

接続(つづき)

応用システム1

通信制御カメラと非通信制御カメラを混在してシステムを組むことができます。



メモ

- RM-P2600のメニュー設定で、各入力チャンネルごとにカメラタイプを設定してください。正しく設定されていないと、電源を入れても映像を見ることができません。カメラタイプは工場出荷時は全て“非通信制御カメラ”に設定されています。

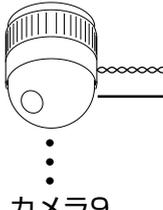
応用システム2

カメラを16台接続する場合は、フレームスイッチャー(**SW-F510**)を用います。
リモートコントロールユニット(**RM-P2600**)からカメラ1～16のカメラ映像を選択することができます。

カメラ1
TK-S576B

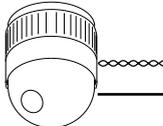


カメラ2
TK-S576B

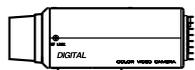


電源ユニット
TK-A241

カメラ9
TK-S655



カメラ10



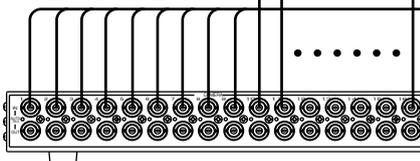
カメラ11



カメラ16



- CAMERA IN 1～9はSW-2600と接続
- CAMERA IN 10～16は直接カメラと接続



フレームスイッチャー
SW-F510

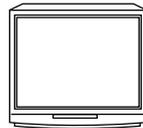
カメラタイプの設定

TK-S576B : 通信制御カメラ

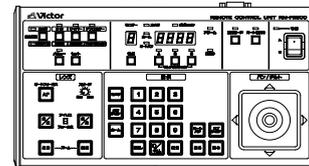
TK-S655 : 通信制御カメラ

RM-P2600で通信制御できないカメラ : 非通信制御カメラ

モニター1

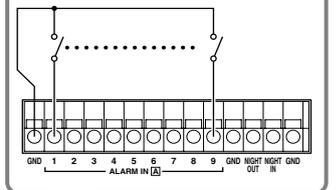


リモートコントロールユニット
RM-P2600



アラーム入力(接点入力)

ALARM IN [A] 1～9



CAMERA INPUT 1～9

TO CCU
CAMERA
OUTPUT

アラーム入力
MONITOR
OUTPUT 1

アラーム入力
ALARM IN [A] 1～9

TO RM-P2600 [1]

SW-2600

AUX
INPUT

ALARM
OUT [B]
1～9

TO
RM-P2600 [3]

REMOTE

PB IN

TRIG IN

MONI OUT

ALARM IN 1～9

REC OUT

V.OUT

V.IN

タイムラプスVTR

CAM SW OUT

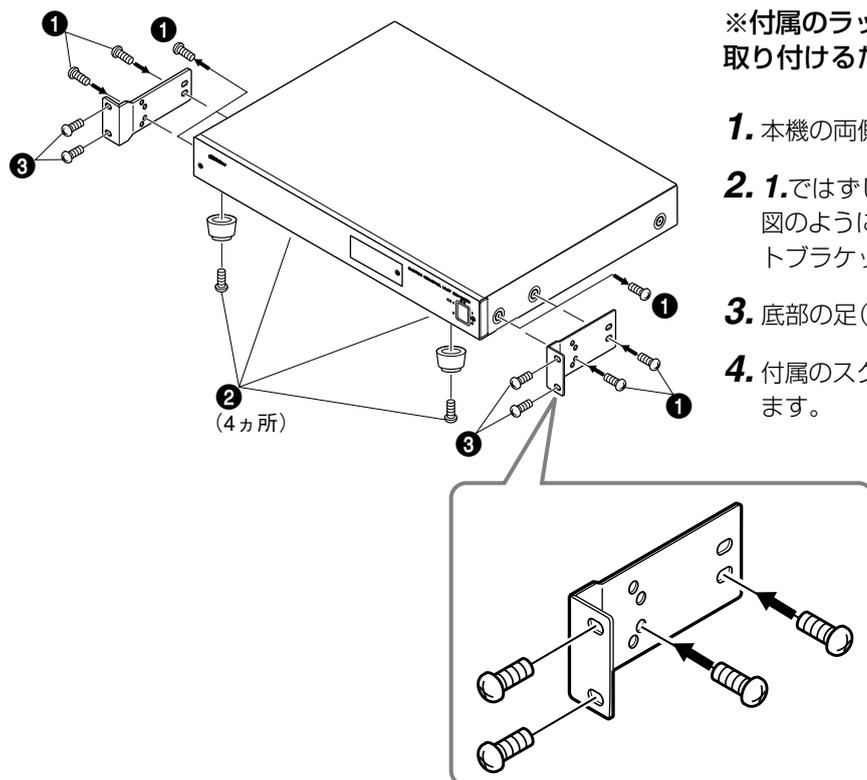
メモ

- **RM-P2600**のメニュー設定で、各入力チャンネルごとにカメラタイプを設定してください。正しく設定されていないと、電源を入れても映像を見ることができません。カメラタイプは工場出荷時は全て“非通信制御カメラ”に設定されています。
- 本システムにおけるアラーム入力1～9に対するアラーム動作(カメラ選択、プリセット選択)は、**SW-2600**に接続された、カメラ1～カメラ9にのみ対応します。その場合、アラーム優先動作のみとなります。

その他

ラックに取り付ける

付属のラックマウントブラケットを用いて EIA ラックに取り付けてください。



※付属のラックマウントブラケットは、本機をEIAラックに取り付けるための専用金具です。

1. 本機の両側についているネジ①(4本)をはずします。
2. 1.ではずしたネジ①(4本)でラックマウントブラケットを右図のように、本機の両側に取り付けます。この時、ラックマウントブラケットのネジ穴は下側のもを使用します。
3. 底部の足(4ヶ所)のネジ②をはずします。
4. 付属のスクリュー③(M5×12 mm)4本でラックに取り付けます。

保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付してあります。保証書はお買い上げ販売店でお渡しますので、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

● 保証期間について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。
保証書の記載内容によりお買い上げ販売店が修理いたします。
なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。
故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他詳細は保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

● アフターサービスについてのお問い合わせ先

ご転居、ご贈答、その他アフターサービスについてご不明の点は、お買い上げ販売店又は別紙ビクターサービス窓口案内をご覧のうえ、最寄りのビクターサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

調子が悪いときは、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。簡単な調整で直ることがあります。それでも具合が悪いときは、お買い上げ販売店又はビクターサービス窓口にご相談ください。

- 機種名: SW-2600
- 故障の状態をできるだけ詳しく:
- ご購入年月日
- ご住所、ご氏名、電話番号

商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例にしたがって適正に処理してください。

仕様

■ 映像系

適合カメラ : TK-S576B, TK-S655, TK-S850
(CCUなしで接続可)

適合カメラ : TK-S140, TK-S522, TK-S526,
(接続にCCUが必要) TK-S527, TK-S532, TK-S546,
TK-S547, TK-S548, TK-S549,
TK-S552, TK-S553, TK-S223

カメラ入力 : 同軸多重信号、9回路、BNC

カメラ出力 : 9回路、BNC

(CCU入力)

適合CCU : TK-U1003, TK-U1004,
TK-U1005, TK-U1402, TK-U1801,
TK-F600B, TK-D700

モニター出力 : 3回路、75Ω、1V(p-p)

■ SSG系

同期信号出力 : 1回路、75Ω、BNC、

SYNC : 0.286 V(p-p)

外部同期入力 : 1回路、BNC、75Ω終端

VS/VBS/BB : 0.18 V(p-p)~0.6 V(p-p)、

または

SYNC : 0.3 V(p-p)~4 V(p-p)

(色同期は不可)

■ 制御系

システムアラーム出力 : 1回路、オープンコレクター出力DC15 V、
10 mA以下、
ステート出力

ナイトモード出力 : 1回路、オープンコレクター出力DC15 V、
10 mA以下、
ステート出力

トリガー出力 : 1回路、オープンコレクター出力、DC15 V、
10 mA以下、
パルス出力(約500 ms以上750ms以下)

ナイトモード入力 : メーク/ブレイク(ステート)接点入力

アラーム入力A : メーク/ブレイク(パルス)接点入力、9系
統、70 ms以上

アラーム入力B : メーク/ブレイク(パルス)接点入力、9系
統、70 ms以上

アラーム出力 : 9回路、オープンコレクター出力

DC 15 V、10 mA以下

パルス出力(パルス幅500 ms以上
750ms以下)

セレクト出力 : 9回路、オープンコレクター出力

DC15 V、10 mA以下

パルス出力(パルス幅500 ms以上750
ms以下)

(アラーム入力B、アラーム出力、セレクト出力は同一端子で、
メニューにて機能を設定)

TO RM-P2600 ① : RS-422A 準拠

TO RM-P2600 ② : RS-422A 準拠

TO RM-P2600 ③ : RS-232C 準拠

■ 一般

電源電圧 : AC100 V

消費電力 : 14 W

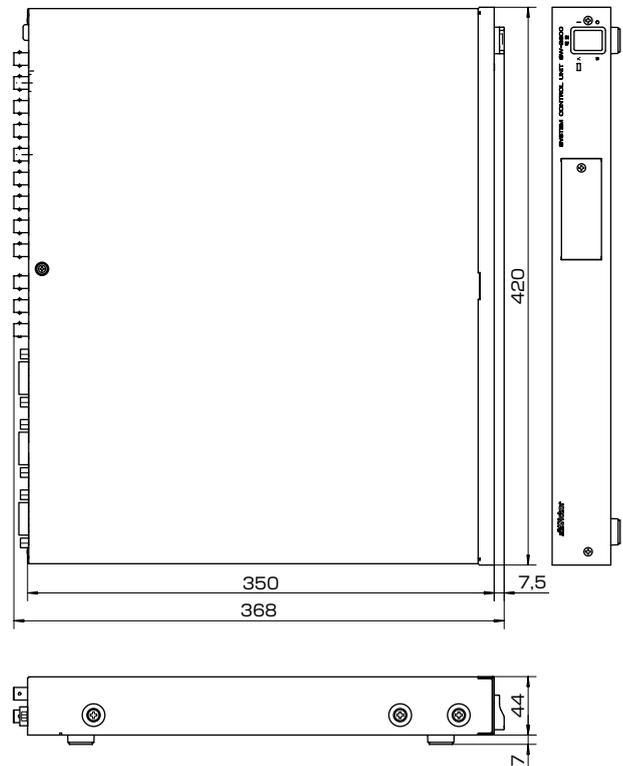
周囲温度 : -10℃~50℃(動作)、
0℃~40℃(推奨)

質量 : 3.6 kg

■ 添付物・付属品

- ・取扱説明書
- ・保証書
- ・ビクターサービス窓口案内
- ・ラックマウントブラケット 2
- ・スクリュー(M5×12 mm) ... 4 (本体ラック取付用)

■ 外形寸法図(単位: mm)



※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

お客様ご相談センター

フリーダイヤル



0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 (045)450-8950 【代表】

FAX (045)450-2275

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒192-8620 東京都八王子市石川町2969-2 電話 (042) 660-7203